

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
1	<p>国に交付金を返還することになった件について、事務手続き上のミスが原因とのことだが、最終的に誰に責任があるのか。また、町としてどのような責任の取り方をするのか。</p>	<p>国からの交付金について、手続きのやり方を誤り、不用額として返還しました。繰越事業であったため、次年度に改めて貰えるものと認識していましたが、翌年度には交付されないことが分かりました。その後、総務省や内閣府に直接出向いて交渉しましたが、認められませんでした。</p> <p>責任については、最終的な決裁者である私、町長であり、町長と副町長の給与を減額する条例を議会に提出しており、担当課の処分についても対応を行います。</p> <p>【後日追記】 町長と副町長の給与の減額については、町長：10月から12月の給料及び12月期の期末手当を10%減額、副町長：10月から12月の給料及び12月期の期末手当を5%減額とする条例案を9月議会において、可決しました。また、担当課の処分についても、8月中に行いました。</p>
2	<p>基山町では、小学校・中学校の学校給食費はすでに無償化されているのか。無償化を進めるにあたっては、財政的な予算の問題もあると思うが、給食の質や子どもたちの健康に影響が出ないようにしてほしい。例えば、調理に使用する油の使用回数を増やすなど、経費削減によって給食の安全性や質が低下することのないよう配慮してほしい。</p>	<p>基山町の子育て施策を考えた場合、給食費・保育料・医療費・教育経費の4つをバランスよく進めており、その中でも、医療費の無償化を優先して実施し、給食費についても一部無償化を実施しています。物価高騰による給食費の値上がり分や、無償化の基準額を超える分については町が負担しているため、給食の安全性や質の低下に繋がる心配はありません。</p> <p>【後日追記】 給食費については、小学校については完全無償化を実施しており、中学校については、月額1,300円の食材費補助を行うとともに、22歳以下で第3子に当たる生徒を対象とした補助も実施しています。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
3	<p>高齢者の一人暮らし世帯について、同居家族がいるにもかかわらず世帯分離をしている場合、各種の優遇措置や支援の対象となることがあると聞く。実際の生活状況について、町として確認することはできないのか。</p>	<p>高齢者世帯への金銭的な支援で現在実施しているものではなく、緊急通報システムの設置など、生活面での支援を行っています。金銭的支援については、生活保護の方などを対象としているため、ご心配されているようなことが今後起こることはないかと考えます。</p>
4	<p>自治会等がゴミステーションを新設・改修する場合、設置費用の一部を町が補助する制度を。</p>	<p>現時点で、制度は設けていませんが、必要性は認識しています。地区ごとにごみ出しのルールが異なり、トラブルも多く発生しているため、町全体で統一したルールを整備することが急務であると考えています。設置費用の補助を含め、具体的な対応について検討します。</p> <p>また、ごみ袋の販売価格については、近隣自治体と比較しても非常に安い水準で運用しています。</p> <p>【後日追記】 BOX型ゴミステーションの購入や既存のゴミステーションの改築などに係る費用を補助する制度について、実態を調査し、実施に向け準備しています。</p>
5	<p>塚原地区の道路に出る箇所で、街路樹がカーブミラーにかかっており、見えにくくなっている。交通安全のため、街路樹の剪定等を行い、カーブミラーの視認性を確保してほしい。</p>	<p>国道・県道・町道など、それぞれ管理上のルールがあり、県道の樹木については町が勝手に伐採することはできません。ただし、安全面に問題がある場合は県へ相談し、伐採等の対応を求めることはできます。安全性を最優先に、必要な箇所については速やかに対応します。</p> <p>【後日追記】 8月19日に町道塚原長谷川線のカーブミラー2箇所周辺の街路樹の剪定を行いました。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
6	<p>中学校の体育館の床がぶかぶかしていると聞くと、安全性に問題はないのか。また、床の状態について点検や修繕は行っているのか。</p>	<p>体育館の床については、学校と連携し、点検や修繕を実施しています。中学校体育館については建替えを予定しており、現在、説明会等を実施しています。現在の小学校低学年の児童が中学校に進学する頃には、新しい体育館が完成する見込みです。</p>
7	<p>製氷機を設置したと聞くと、使用している水は水道水なのか。また、水道水には塩素が含まれていると思うが、製氷した氷を口にしても健康上の問題はないのか。</p>	<p>製氷機には、飲用可能な通常の水道水を使用しています。水道水には多少の塩素が含まれていますが、健康に影響を及ぼすものではなく、心配する必要はありません。</p>
8	<p>新しい組合が増えている中で、組合が活性化するような補助金などの支援を検討できないか。まちづくり計画の策定はハードルが高い。</p>	<p>検討の余地はあると思いますが、既存の組合からの意見がでることが予想されます。そのため、新規の組合だけでなく、既存の組合で低迷している場合なども盛り返せるような支援を併せて検討する方がよいと考えます。</p> <p>組合に関しては、厳しい状況になっているところや、脱退する世帯も増えているため、議会とも協議を行いながら、今後の対応策について検討します。</p> <p>【後日追記】 何を対象に補助すべきかなどを区長会にてご意見をいただき、検討したいと思います。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
9	<p>プレミアム商品券について、プレミアム率が20%の商品券(きのくににぎわい商品券)と40%の商品券(きのくにプレミアム商品券)で使える店舗が異なるが、使える店舗は町が決めているのか。</p>	<p>店舗の選定については、町及び基山町商工会で行っています。20%のみに対応している店舗は、町内における大型店及びチェーン店としています。プレミアム商品券は、生活者支援と基山町内の事業所を応援することを目的として実施しているため、大型店やコンビニなどは、事業の目的外であるとの考えのもと、対象外としています。</p> <p>基山町内の喫茶店や魚屋など、数多くの店舗が対象となっているので、ぜひご利用いただきたいと思います。</p>
10	<p>樹木や植栽をボランティアで剪定しているが、すぐに伸びてしまう。必要のない植栽については、撤去してほしい。</p>	<p>植栽が絶対に必要というわけではありません。植栽を切りたいという方もおられる一方、残してほしいという方もおられます。地域の皆さんと話し合いの場を設け、植栽を取り除き、その代わりにコンクリートにするなど、地域の状況に応じて対応している場所もあります。町内全体のバランスを見ながら、地域の皆さんと相談しつつ進めていきたいと思っています。</p>